第一图书网, tushu007.com

<<董氏奇穴实用手册>>

图书基本信息

书名：<<董氏奇穴实用手册>>

13位ISBN编号：9787117162623

10位ISBN编号：7117162627

出版时间：2012-10

出版时间：人民卫生出版社

作者：邱雅昌

页数：227

字数：305000

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：http://www.tushu007.com

内容概要

《董氏奇穴实用手册》由邱雅昌编著，《董氏奇穴实用手册》详细介绍董景昌先生“嫡传正统董氏奇穴”的所有穴位，利用清晰的真人摄影图显示寻找穴位扎针的正确方法。
对于董氏奇穴的机理，则采用与传统十四经结合的方法来阐释，使已经了解十四经的医师可以很容易地由十四经的基础来了解董氏奇穴，很快能利用董氏奇穴。
书中提出“针证相对论”、
“穴位空间论”、“奇正接轨论”，来揭秘穴位的使用机理，并介绍了作者本人及其师友运用董氏奇穴的宝贵经验，对中医工作者有重要的参考价值。

作者简介

邱雅昌医师，男，1947年出生于台湾台南市，1971年自台湾“清华大学”核子工程系毕业，赴美攻读硕士、博士，曾获得有关核子热融合设备的美国专利，于核物理学的成就斐然。
中年巧逢机缘，转习中医，在刘燕池教授指导下获北京中医药大学中医基础理论医学博士学位。
董氏奇穴师从台湾董景昌先生嫡传弟子杨维杰博士，中医药则拜在我国首届国医大师颜德馨教授门下，为其得意入门弟子。
上世纪90年代初即在天津市河西医院以董氏奇穴开诊，日诊患者每逾百人，为纯以董氏奇穴在祖国大量诊治病患的先行者。

第一图书网, tushu007.com

<<董氏奇穴实用手册>>

书籍目录

导读
第一篇 穴位学
 第一章 壹壹部位
大间穴(3)
中间穴(6)
眼黄穴(10)
指驷马穴(14)
二角明穴(18)
火膝穴(21)
心常穴(24)
小间穴(4)
凰巢穴(7)
制污穴(11)
心膝穴(15)
胆穴(19)
木穴(22)
木炎穴(25)
浮间穴(5)
凤巢穴(8)
止涎穴(13)
木火穴(16)
指三重穴(20)
脾肿穴(23)
复原穴(26)
外间穴(6)
妇科穴(8)
指五金穴、指千金穴(13)
肺心穴(17)
指肾穴(20)
三眼穴(24)
五虎穴(27)
第二章 贰贰部位
反后绝穴(30)
上白穴(34)
中白穴(38)
三叉三穴(41)
土水穴(45)
小节穴(30)
大白穴(35)
下白穴(38)
腕顺一穴(42)
骨关穴(46)
重子穴(32)
灵骨穴(35)
三叉一穴(40)

腕顺二穴(43)
木关穴(46)
重仙穴(32)
次白穴(37)
三叉二穴(40)
手解穴(44)
第三章 叁叁部位
其门穴(49)
火陵穴(51)
手千金穴(54)
人士穴(58)
其角穴(49)
火山穴(51)
肠门穴(55)
地士穴(58)
其正穴(49)
火腑海穴(53)
肝门穴(56)
天士穴(59)
火串穴(50)
手五金穴(54)
心门穴(56)
曲陵穴(60)
第四章 肆肆部位
正脊一穴(62)
合金穴(64)
后枝穴(66)
地宗穴(69)
上曲穴(72)
水愈穴(74)
正脊二穴(62)
后椎穴(64)
肩中穴(67)
天宗穴(70)
下曲穴(72)
正脊三穴(63)
首英穴(65)
背面穴(68)
云白穴(71)
支通穴(73)
分金穴(63)
富顶穴(65)
人宗穴(69)
李白穴(71)
落通穴(73)
第五章 伍伍部位
火包穴(76)

海豹穴(77)
木妇穴(77)
第六章 陆陆部位
上瘤穴(80)
木斗穴(84)
火连穴(87)
水仙穴(89)
花骨三穴(91)
火硬穴(81)
木留穴(84)
火菊穴(87)
水晶穴(90)
花骨四穴(92)
火主穴(81)
六完穴(85)
火散穴(88)
花骨一穴(90)
门金穴(83)
水曲穴(86)
水相穴(88)
花骨二穴(91)
第七章 柒柒部位
正筋穴(94)
一重穴(97)
四花中穴(102)
四花里穴(104)
足千金穴(106)
消骨穴(109)
肾关穴(112)
上反穴(116)
正宗穴(94)
二重穴(97)
四花副穴(102)
四花外穴(104)
足五金穴(107)
上唇穴(110)
地皇穴(114)
光明穴(117)
正士穴(95)
三重穴(98)
四花下穴(103)
侧三里穴(105)
七虎穴(108)
下唇穴(110)
人皇穴(114)
搏球穴(96)
四花上穴(100)

腑肠穴(103)
侧下三里穴(106)
外三关穴(108)
天皇穴(111)
四肢穴(115)
第八章 捌捌部位
通关穴(119)
内通山穴(121)
姐妹三穴(124)
通胃穴(126)
其黄穴(129)
驷马中穴(132)
上泉穴(136)
上九里穴(138)
通山穴(119)
内通天穴(121)
感冒一穴(124)
通背穴(126)
火枝穴(131)
驷马下穴(133)
金前下穴(136)
下九里穴(138)
通天穴(120)
姐妹一穴(123)
感冒二穴(125)
明黄穴(128)
火全穴(131)
下泉穴(135)
金前上穴(137)
解穴(139)
内通关穴(120)
姐妹二穴(123)
通肾穴(125)
天黄穴(128)
驷马上穴(132)
中泉穴(135)
中九里穴(137)
失音穴(140)
第九章 玖玖部位
耳环穴(143)
金耳穴(145)
木耳穴(143)
水耳穴(145)
火耳穴(144)
耳背穴(146)
土耳穴(144)
耳三穴(147)

第十章 拾拾部位
正会穴(149)
前会穴(152)
上里穴(155)
马金水穴(157)
州圆穴(151)
后会穴(153)
四腑二穴(155)
马快水穴(157)
州昆穴(151)
总枢穴(153)
四腑一穴(156)
腑快穴(158)
州仑穴(152)
镇静穴(154)
正本穴(156)
六快穴(158)
七快穴(159)
玉火穴(162)
州水穴(164)
木枝穴(159)
鼻翼穴(162)
水通穴(160)
州火穴(163)
水金穴(160)
州金穴(164)
第十一章 后背部位
分枝上穴(165)
双凤穴(168)
金林穴(170)
水中穴(172)
冲霄穴(174)
分枝下穴(165)
九猴穴(169)
顶柱穴(171)
水腑穴(172)
七星穴(166)
三金穴(169)
后心穴(171)
三江穴(173)
五岭穴(167)
精枝穴(170)
感冒三穴(172)
双河穴(173)
第十二章 前胸部位
喉蛾九穴(176)
十二猴穴(177)

第一图书网, tushu007.com

金五穴(177)
胃毛七穴(178)
腑巢二十三穴(178)
第二篇 董氏奇穴治疗学释义
第一章 头部、颈项部、颜面部疾病
第二章 五官科疾病
第三章 脏腑疾病
第四章 四肢及躯干部位疾病
第五章 妇科疾病
第六章 杂病
附录一 放血疗法举隅
附录二 董氏对“十四经穴”主治病症之修订
穴位索引
参考书目

章节摘录

版权页： 插图： 重子穴及重仙穴的定位方法是掌心向上，自虎口引一直线平行于大拇指掌骨外侧缘，虎口下一寸此线上一点即重子穴，再下一寸即重仙穴。
赖金雄医师说重仙穴与手背灵骨穴正对相通，但请读者注意由于灵骨穴是立掌取穴，故其针进体内的路线与重仙穴者不同，功效自然不同。
如果以现代解剖学来看，重子穴正在拇短屈肌的肌腹上；重仙穴正在拇短展肌的肌腹上。
一般两穴同时垂直下针，由于针感极强，怕针之患者可以只扎此两穴连线中点一针，也就是虎口下一寸半，此点约是拇短展肌与拇短屈肌两肌之间边线的中点，此处单以指甲按压即疼痛非常，在此垂直进针，针尖所到之处与小节穴及土水穴针尖所到之处有重合之处，揭示了穴位作用的空间性，请读者详细验证其作用主治间的关系。
重子穴、重仙穴均有所谓肺分支神经，分布区位正在肺经由列缺经掌面大鱼际到大肠经商阳穴之支线上，其主治也与肺经疾患有关背部膏肓穴附近的疼痛牵涉的肌肉甚多，如果是表层肌肉疼痛，一般方法就能处理，若牵涉深层已经贴近肺部后方的肌肉（如肩胛骨下肌），则以重子穴、重仙穴治疗，其效果没有其他穴位可比。
这也许就是董公订定重子穴、重仙穴有肺分支神经通过的原因。

编辑推荐

《董氏奇穴实用手册》作者邱雅昌先生系董氏奇穴传承人，一直致力于该疗法的宣讲，在针灸界有一定的影响。

第一图书网, tushu007.com

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:http://www.tushu007.com